

令和5年度 事業報告

令和5年4月から令和6年3月まで、当該事業年度における我が国の経済は、世界的な物価上昇やインフレの進行、国内におきましては、働き手不足の深刻化や物価上昇による消費マインドの悪化が生じております。

新型コロナウイルス感染症の5類移行や行動制限の解除等により、社会経済活動が正常化に向かう中で、上記による景気の下振れ懸念要因が混在し、依然として先行き不透明な状態が続いております。

このような市場環境下におきまして、当鳥羽市シルバー人材センターでは引き続き、安全確保に注力し、事業活動に努めてまいりました。

この結果、令和5年度総受注件数は422件で、前年対比6.6%の減少となりました。総受注件数の内訳は、大口の公共関係が22件で前年対比15.7%の増加、民間関係は400件で同7.6%の減少となりました。

事業収益につきましては、年間の請負契約金額70,864千円（前年度比7.8%の増加）と派遣契約金額は9,090千円（前年度比6.4%の増加）となり、全契約金額は、79,954千円（前年度比7.6%の増加）となりました。

会員数拡大の分野におきましても、現会員の直接紹介やセンターに直接問い合わせのあった方々に、定時に加え随時の入会説明会開催を実施し、会員増強を図ると共に、退会の抑制にも努めて参りましたが結果、年間2名の減少となりました。

以下、令和5年度に実施した主な事業は、次のとおりです。

<1> 主な事業の実績状況

1) 会員の増強と普及活動

会員拡大の取り組みにつきましては、10月25日開催の「シルバーの日」奉仕作業と同時に、ショッピングセンターにおいて会員入会勧誘活動を実施いたしました。また11月11日には、市体育館で開催された「TOBA ひだまりフェスタ」に参加し、会員の作品販売、小作品制作体験コーナーを実施し新規会員の勧誘を行いました。更に市内銀行のロビーでも「会員作品展」開催の機会を利用いたしました。そのほか現会員からの紹介及びセンター事務所への直接問い合わせに対する入会説明会（殆んど随時開催20回、25名）と併せて会員勧誘活動に努めました結果、本年度19名の新規入会となりました。

① 会員啓発活動の結果

	男性	女性	合計	60歳以上人数	粗入会率
令和5年4月1日現在	115	41	156	8,275	1.88%
当年入会者数	13	6	19		
当年退会者数	13	8	21		
令和6年3月31日現在	115	39	154	8,169	1.88%

※ 一般社会における高齢者雇用確保措置の導入による、定年年齢が引上げられ、今後の会員増強の取組は非常に厳しい環境となりました。

※ 未就業・休眠会員に対し、新規受注先の紹介や就業希望調査等を実施いたしましたが、退会の抑制には至りませんでした。

② 奉仕作業等

項 目	実施日	内 容
全国一斉奉仕作業 (シルバーの日)	10月25日	<ul style="list-style-type: none"> ○ ひだまり周辺 剪定・草刈り・草抜き、清掃 ○ ショッピングプラザハロー (啓発活動)
TOBA ひだまりフェスタ	11月11日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 手作り品の販売 ○ 小作品の制作体験コーナー (啓発活動) 鳥羽市体育館サブアリーナ
会員作品展(例会)	1月31日 ～2月29日	<ul style="list-style-type: none"> ○ 会員手作り品の展示 (啓発活動) 市内銀行支店ロビー
入会説明会	原則 毎月15日	<ul style="list-style-type: none"> ○ シルバー事務所開催 ※ 19回(随時)開催 24名参加
※ 会報「シルバーとば」の発行、市内全域(全戸配布) 8,400部 ※ 「シルバーとば事務局ニュース」の発行 ※ 会員向け、就業案内情報、新型コロナ関係注意喚起資料提供 ※ ミシ連、全シ協作成、広報宣伝ビラ、ポスター、パンフの配布と掲示		

(注) 3年ぶりに「ひだまりフェスタ」が再開されました。

2) 組織活動

① 女性委員会の取り組み

今年度は、10月25日「シルバーの日」、11月11日「ひだまりフェスタ」等の開催があったため、委員会活動が活発になりました。

10月25日には、ショッピングセンター1階にて一般市民への会員入会勧誘をアプローチいたしました。(女性会員5名)

また11月11日には、鳥羽市体育館サブアリーナにて会員作品の販売、小作品の制作体験を実施するとともに、会員入会勧誘を行いました。(男性会員3名、女性会員11名)

更に2月には、一カ月余に亘り前掲の市内銀行1階ロビーを利用し、「会員作品展示」と同時に会員募集媒体を配置させていただきました。

② ホームページの活用

今年度も決算公告、催し開催報告等、タイムリーな内容更新に努めました。

3) 就業開拓、派遣事業の開拓

就業開拓、派遣事業拡大の取り組みは、当センター事業の最大の課題であり、市観光商工課の協力を仰ぎ、鳥羽駅前ホテルにおける見学会開催の機会をいただき、新規就業先及び会員拡大を試みましたが、未だ成果には至っておりません。(継続課題)

・派遣契約件数(受注件数)	2件	(前年度比 66.7%)
就業延人員	1,349(人日)	(前年度比 100.5%)
契約金額	9,090千円	(前年度比 106.4%)

4) 安全・適正就業事業及び健康管理

安全就業につきましては、年間安全計画に基づき「安全パトロール」や「県安全適正就業パトロール」および三シ連の「安全衛生委員会」の取り組みに参加し、会員の安全適正就業推進に努力いたしました。

今期の総事故発生件数は、5件(前年度5件)でありました。

うち保険適用事故は、傷害保険適用事故が1件(前年度3件)、賠償責任保険適用事故が4件(前年度1件)でした。

本年度の当センター安全委員会は、第1回の会議で年間計画を策定し、作業員全員の安全管理の意識向上を図ることといたしましたが、前述のとおり5件の事故発生があり、第2回・第3回安全委員会の開催により、事故発生原因の究明と共に、再発防止対策の検討を行い、安全委員会委員長から理事長宛に最終報告および理事会報告する形態を採りました。

その他、刈払い機による飛石事故、新型コロナウイルス感染症予防、熱中症予防対策およびハチ対策等に対する注意喚起とともに健康診断の受診につきましては、各会員の自主的・積極的な実施を奨励いたしました。

① 傷害と損害責任事故経過

事 故 発 生 件 数 (件)					
傷 害 ・ 賠 償 別					
	傷 害 保険適用	傷 害 保険適用外	賠償責任 保険適用	賠償責任 保険適用外	計
令和元年度	0	2	4	0	6
令和2年度	1	0	2	2	5
令和3年度	0	0	2	5	7
令和4年度	3	0	1	1	5
令和5年度	1	0	4	0	5

5) デジタル活用化に向けた講習・研修会の実施

令和5年度の取組課題であった「デジタル活用化に向けた環境整備」として、下記のとおり2回の講習・研修会を実施いたしました。

- (1) 令和6年1月31日、鳥羽商工会議所におきましてNTTドコモの斡旋による派遣講師により、下記内容の講習を受講いたしました。
 - ・スマートフォンを「あんしん・安全に使うために」
 - ・LINE講座・・・LINEを楽しもう、使いこなそう
- (2) 令和6年3月21日、鳥羽商工会議所で外部講師による研修会開催
 - ・スマホ、LINE等、利用・使用に関するQ&A講座
 上記2回の講習・研修会の開催により、デジタル活用化に向けた基本的な学習を実施いたしました。

6) 適格請求書等保存方式（インボイス制度）開始に伴う対応

令和5年10月から本制度の導入に伴い、増加する消費税納税資金負担に対処するため、事務費率の改定を各受注先に承認をいただきました。

今後も納税負担額の増額が見込まれるため、更なる自前財源の確保が必要となってまいります。

7) その他

○ 「鳥羽市長との意見交換会」の開催

（開催日時）令和6年2月27日(火) 13:30 から 14:30

（開催場所）鳥羽市役所 市長室

（参加者）

- ・鳥羽市役所：市長、観光商工課長、同係長
- ・当シルバー：理事長、常務理事、理事4名、監事1名
センター事務所職員3名

当センター所管部署である観光商工課の取り計らいにより、市長との意見交換会を開催していただき、当シルバー人材センターの現況、今後の課題を説明いたしました。

その後、市長から出席者全員に対し就業現場の状況、問題点等について聞き取りがあり、活発な意見交換を行いました。

○ 就業会員募集を兼ねて「就業現場の見学会」を開催

（見学先）近鉄鳥羽駅前「戸田家」（株式会社 戸田家）

説明者：取締役執行役員、総務部次長、同課長代理

（企画元）鳥羽市役所 観光商工課

（開催日）令和5年10月11日(水)午後1時から

（参加者）当センター会員5名、事務局 理事長以下3名

（見学場所）戸田家館内 部屋、浴場、調理場

館内見学・説明会終了後、ラウンジにて質疑応答を実施いたしました。

今後も、このような機会を設け、積極的に参加し、会員数の拡大とともに、就業先の開拓も行ってまいりたいと考えております。

○ 事務所内AED導入に伴う、「救命入門講習」の実施

会員の高齢化に伴い、緊急事態に備えて事務所内に「AED」を装備いたしました。

また「AEDの使用方法」の実習と共に「救急入門講習」座学を下記のとおり実施いたしました。

(講師) 鳥羽市消防本部から2名

(開催日) 令和5年10月25日(水) 13:30~15:00

(場所) 鳥羽市商工会議所 2階 会議室

(参加者) 当センター 会員・役員・職員 11名

「応急手当講習テキスト」(一般財団法人救急振興財団)を使って座学を実施したのち、「AED」の使用方法の実習を行いました。